

## はじめに

本県の農業は、標高差に富んだ豊かな自然条件に恵まれ、首都圏等の大消費地に近いという有利な立地条件のもとで、多彩な農産物を生産し、県民を始め、多くの人々の食生活を支えています。

一方、農業を取り巻く環境を見ると、担い手の減少や高齢化、資材の高止まり、TPPを始めとする国際化の影響、農産物価格の低迷などに加え、平成26年2月の大雪のようなかつて経験したことのない気象災害の発生など、安定的な農業経営を展開する上で、対応すべき課題が山積しています。

このような状況の中で、本県農業が持続的に発展していくためには、意欲ある担い手を確保し、自立した経営体へと育成していくことが何より重要となります。

また、経営体が発展する過程においては、現状認識を踏まえて経営理念（志）を明確にすること、理念実現のための目標を設定し、その実現に向けた事業を着実に推進することが大切であり、これら取組を支援する段階で重要なツールとなるのが「農業経営指標」です。

今回改訂した「農業経営指標」は、認定農業者の経営発展はもとより、新規就農者や定年帰農者などの経営計画づくりに活用できるよう、平成21年度に作成した指標をベースに、県内外の情勢変化や農政諸施策を踏まえて見直しを行うとともに、主要な品目・作型を中心に新たな調査数値を加え、収益性と再生産価格を明らかにしたものです。

本指標の活用により、農業経営の分析や診断、新規就農者の就農計画の作成などを通じて、意欲ある担い手の育成はもとより、活力ある地域農業の振興と、農村地域の発展に結びつけていただくようお願いします。

本指標の作成に当たり、調査に御協力をいただいた県内各地域の農業者の皆様を始め、農業団体、環境森林部林業振興課、農政部各課の方々に心より感謝申し上げます。

平成27年3月

群馬県農政部技術支援課長

澁谷 喜久